

## 小・中学校運動会、盛大に

5月から6月にかけて町内小、中学校で運動会があり元気な笑顔がはじけました。

5月25日は、町内トップを切つて東川中学校グラウンドで東川中学校体育大会がありました。

午後、雨に見舞われましたが、日中はほぼ順調に競技が行われました。

男女全学年の競技種目としてフィールド競技にジャベリックスロー競技が初めてお目見えしました。昨年までの砲丸投げ競技に代わつての登場です。やり投げ競技の練習用として開発されたもので、プラスチック製のやりを使ったもの。投げてみてもなかなか思うように距離が伸びず、コツをつかむに



▲第一小で



▲第二小で



▲東川中体育大会



▲第三小全校よさこい



▲幼児センター



▲東川小運動会



▲養護学校で

は要領が必要なようです。午後からは全校生228人が出場

して学級対抗のクラス全員リレー競技を行いました。学年全員が出場するのは初めてです。生徒は、グラウンド脇からわが子の活躍を見守る家族の大きな声援を浴びて力走しました。

同31日、東川小グラウンドで東川小学校開校110周年記念運動会がありました。小雨模様ながら、353人の児童が熱戦を繰り広げました。

少し寒かったのですが、毎年参加している幼児センターの子供たちのゲーム、全校綱引き、PTA学年対抗玉入れなど一部プログラムが省略となりましたが、グラウンドでは家族総出で元気なわが子の活躍に声援を送っていました。

6月8日には、第一、第二、第三の各小学校、東川養護学校、21日には幼児センターでもそれぞれ運動会が開かれ、地域ぐるみにぎやかな声援が飛びました。

## 2万5千人



5月24、25日の両日、キトゥン森林公園で第44回くらし楽しくフェスティバルがありました。2日目の午後

からは雨に見舞われて人出が伸びなかつたものの、初日は終日好天に恵まれ初夏並みに気温も上がって2万5千人の人出で賑わいました。

春の会場の目玉は、今や道内最大級300店以上の出店数になった恒例フリーマーケットと野菜と花の苗販売。今年は、例年秋の祭りに出展していた浜頓別町から、海の幸直送便「屋台が春の会場にお目見えしました。6月上旬までが漁期の新鮮毛がにの産地直売も登場し、かに汁、こうら焼き、ホタテ焼きなど、どれも売り切れの大盛況。採れたての新鮮なウドやフキもすぐに売り切れて好評でした。

今回から登場した東川キッズコレクションの子供家具の売れ行きも好調で、子供連れの家族が春の祭り気分を満喫しました。